



勉強を進める力とは

校長 星 亮 一

□卒業生の記念碑を読んで

合格体験記がまとまり「進路の手引き」として全校生に配布されました。一読して、30名の文章はそれぞれ違うように見えますが、共通するものがあるということに気づきました。それは、卒業生の皆さん一人ひとりが、自分の進路達成に向けて、「全力で」「本気で」取り組んだということであり、このことに私は一番感銘を受けました。「自分が本当にやりたいことは何か」を見つげるために奮闘したこと。授業を大切にして予習や課題にしっかりと取り組んだこと。部活動の頑張りが進路目標達成に向けて力となったことなど、限りある青春のエネルギーをどこに集中させるか、「志」の確立という人生

の大きな問いに対して、真面目に、ともに戦いを挑んだ卒業生たちの姿が目の前に浮かびあがってきました。

要約してしまえばごく当然のことになってしましますが、実践した人の口から語られると、大変な説得力を持つわけです。3年がかりでそこまで育てあげた先生方の努力を思い、その労をたたえたいと思います。

また、この「合格体験記」は今春3月の卒業生の見事な記念碑として、在校生だけでなく、保護者の方々にも是非一読をお勧めしたいと思えました。

□勉強を進める力とは

勉強することにおいて、やり方によって「楽しくない」ことが「楽しいと思える」ようになることがあります。

要は「わかる喜び」、「達成した喜び」を味わえるような取り組みを行うことです。では、どのように取り組めばいいのかについてお話をします。

習は必要になると思います。

(1) わかっている話を聞くことは「楽しい」。

(2) 「わからない」「うまくいかない」という自分の気持ちを相手と共有する。

授業の中でわからない話がずっと続くと嫌になると思います。そこで、授業が「わかった」と感じるためには、家庭学習において事前学習（Ⅱ予習）を入れておくことが大切になります。

授業の中でグループ学習をする時が多いと思います。その中で自分がわからない時に皆さんはどうしますか？グループ学習で大切なことは、一人ひとりが考えて、その時点での自分の考えをお互いに述べ合うことです。その際「わからない」という感情も含めて、自分たちの今の状態を表現することが大切なのです。

私は講演会で人の話を聞く前に、講演のテーマについて、1時間程度ですが事前学習（Ⅱ予習）するように心がけています。そうすると当日の講演の内容がより深く浸透し、より記憶に残ります。何よりも聞いていて「楽しさ」、「わかりやすさ」が全然違います。各教科・科目を15分〜20分程度でよいので、授業の事前学習（Ⅱ予習）を必ず入れてください。そうすることで「わかる喜び」を獲得し、「させられる勉強」からの脱却が図られます。わかっている話を聞くことは「つまらない」と思

うかもしれません。実は「楽しい」のです。家庭学習で1時間は、翌日の授業に向けての事前学習に取り組んで下さい。より確実に「わかる喜び」を手に入れるためには、指示された課題学習も入れると、1日2時間の家庭学

習は必要になると思います。

(3) 勇気を持って、困難と思われることに「挑戦」することです。

「挑戦」こそが勉強の最大のエネルギーとなります。皆さんの未来に向けての「挑戦」に大いに期待しています。

最後にもう一つ加えます。

「挑戦」こそが勉強の最大のエネルギーとなります。皆さんの未来に向けての「挑戦」に大いに期待しています。

最後にもう一つ加えます。

「挑戦」こそが勉強の最大のエネルギーとなります。皆さんの未来に向けての「挑戦」に大いに期待しています。

平成三十年度卒業生の進路状況

就職

チャンスを生かす準備と自分を磨く努力を

民間就職の県内求人数は、前年比一二、七%増の六、四三八人、一方の県内求職者数は前年比一、一%増の二、一五九人となっており、求人倍率は二、九八倍でした。(年度末現在)

本校で受付けた県内求人は、二八一件と昨年より七一件増加しました。(九月末現在)

ここ数年は企業の採用意欲を受けて高い求人倍率が続いています。

しかし、選考では、企業が求める基準があり、基準を満たしても応募者が求人数を超えた場合は競争があります。昨年度は、特に事務職の選考において高い競争率が見られました。選考試験で負けない学力や幅広いコミュニケーション力がより求められていると言えます。

採用担当者の話からは「会社に必要な人材になつてもらうために、新卒の若い人を育てたい」という思いが強く感じられます。就職を希望している皆さんは、「その期待に応えられる力を身につける努力」を惜しまないでください。求人票や職場見学の情報を検討・研究し「この仕事をしたい」という軸と、「社会の役割を担う」覚悟を持って本気で取り組んでください。

公務員の職に就いた生徒は九名(県行政一名、県警察官二名、天童市行政三名、天童市消防一名、村山市消防一名、河北町行政一名)でした。

合格するためには、日常的に学習を継続することが必須です。更に講習においては、二次対策まで含め、総合的に力を伸ばす指導していただいています。強い気持ちをもってチャンスを生かす努力と準備を積み重ねてください。

進学

一般受験まで頑張り続ける覚悟が実を結ぶ

進学者の内訳は、四年制大学35名、短期大学21名、看護医療系専門学校18名、各種専門学校39名でした。主な進学先は、山形大、県立保健医療大、東北文教大、東北公益文化大、東北芸術工科大といった県内の大学に計14名、東北学院大、東北福祉大、宮城学院大、仙台大、東北文化学園大、尚綱学院大といった仙台圏の大学に計14名と、大学進学者の大半を占めています。また、短大は羽陽学園短大と東北文教大短大部に計16名という結果でほぼ例年通りです。一方、専門学校は看護・医療系が多く、山形厚生看護学校および山形医療技術専門学校に計10名が進学する中、仙台・東京・横浜などの看護学校に進学する生徒も増加しました。各種専門学校は学校が同じでも学科がそれぞれ違うなど、明確な職業意識が現れた結果となりました。

今年度の特徴的なこととして、これまで推薦入試でしか合格できないと思われていた私立大学・学部に一般入試でチャレンジすることで、最後の最後で合格を勝ち取ったり、特待生として授業料減免等を受けたりする受験生が目立ったという点が挙げられます。

これには三つの要因があると考えられます。第一に志望分野に対する意欲が高く、卒業間際まで受験に取り組む姿勢ができていたこと。第二に継続した学習により着実に大学合格に対応できる実力がついてきたこと。そして第三に(これが思った以上に重要なのですが)、共に最後まで励まし合う仲間や環境があったことです。

早く受験を終えたい気持ちになるものですが、本当に学びたい分野は何か、学びたい場所はどこかというこだわりを大切に、そこに辿り着くための努力を最後まで継続しましょう。受験生にとって「合格」は大きなことですが、それ以上に、合格に向かって挫折や壁を感じながらも乗り越えようとした経験こそが、将来の自分の自信になるものです。

そのためにも学校選びは慎重に。大学・短大・専門学校ともに学校選択は、必ず2、3校保護者同伴でオープンキャンパスに行き、学ぶ内容、取得資格、就職先、経費等々比べた上で決定しましょう。

△学びの基礎診断Vの活用について

「学びの基礎診断」とは、高校生に求められる基礎学力の確実な定着を図るために、外部試験を活用するという全国的な取り組みです。今年度本校では今年度で「スタディーサポート」を活用することとし、先日年次ごとにベネッセコーポレーションの福田愛里沙氏を講師に、活用のためのガイダンスを行いました。更に年次では英語のGTECも活用しています。

試験は結果が出て終わりではありません。結果から自分の弱点を把握し、次の試験までに克服できるように計画し実行し、改善していくという姿勢が大切です。これをPDCAサイクル(計画→実行→評価→改善)と呼び、社会に出てからも役立つ取り組み方になります。学びの基礎診断を一つの機会として、次回の試験に向けて、まずは弱点克服の計画を立てましょう。日々の積み重ねが基礎学力を確立し、卒業後の進路達成に導いてくれます。

卒業生進路状況 (過去3年間)

	男女		進学		就職		自営	その他	大 学		短期大学		各種専門学校		公 務 員		民間企業								
	男	女	合計						国公立	私立	公立	私立	高専	他専門	県内	県外	県内	県外							
30年度	60	101	37	76	23	23		2	2	14	19	2	1	18	1	7	21	28	7	2	15	18	1	3	
	161		113		46			2	2	33		2	19	8	49	9			9		33		4		
	100%		70.2%		28.6%			1.2%	1.2%	20.5%		1.2%	11.8%	5.0%	30.4%	5.6%			20.5%		2.5%				
29年度	51	105	25	73	26	30		2	1	11	12	3	1	22	8	13	27	4	4	4	1	16	20	2	5
	156		98		56			2	1	23		3	23	8	40	8	5		8	5	36		7		
	100%		62.8%		35.9%			1.3%	0.6%	14.7%		1.9%	14.7%	5.1%	25.6%	5.1%	3.2%		23.1%		4.5%				
28年度	48	107	31	77	17	30			3	12	9			20	4	20	40	2	3			12	28		2
	155		108		47				3	21			20	4	60	2	3		40		2				
	100%		69.7%		30.3%				1.9%	13.5%			12.9%	2.6%	38.7%	1.3%	1.9%		25.8%		1.3%				

仲間を思いやり、団結しよう
旧三年一組担任 今井 祐美子

三年生になると夏休み前から三月まで誰かがどこかを受験していません。クラスでみんなが「頑張つて」と送り出し、合格がわかると拍手で喜んでくれました。それは生徒にとって大きな励みとなったことでしょう。他を思いやる心、行動が自分自身の力となり、面接でも作文でも相手側から評価いただく素となったのではないかと思います。

民間企業希望の生徒たちは受ける会社が決まってしまう。企業研究は短期間勝負です。その他の準備は日頃の生活の中の積み重ねが大切です。正しい言葉遣い、身だしなみ。朝読書で読んだ本の感想、ニュースのまとめ。総合の時間で取り組んだ時事問題の復習。

公務員希望の生徒たちは特に団結して行動しました。ボランティアは誰かが試験を受ける市町村の施設へみんなで行き、体力試験のある生徒のために休日もみんな寒河江や運動公園へランニング。面接練習は何度もお互いが試験官役。九月から一月までの長い試験に不安や焦り、それを乗り越えて合格できたのは仲間の存在が大きかったと思います。

不安な自分を支えるもの
旧三年三組担任 吉田 奈穂子

試験前、大会前、不安になった時どうする？
入試一回目に不合格だった先輩

達はシヨックを受けてはいませんが、次のチャンスにすぐに立ち向かえる強さを感じられませんでした。なぜならゆるぎない目標に向かって努力してきた事実が彼らにはあったからです。厳しいかもと思われた志望先にチャンスがある限りチャレンジを続け、最後は合格していききました。

もう進路目標がはっきりしている人は何をすればよいのか見えているのだからすぐ実行してください。決まっていけない人、そんなあなたこそ最大限の勉強と活動をしてください。急に大学に行きたくなるかもしれない、突然就きたい仕事が見つかるかもしれない、何が役に立つかわからない。何もしないで不安がするのは時間の無駄、努力を継続しても不安はなくなるらない、でもやったことはあなたの力になります。

現在世の中は若者にチャンスが広がっています。とはいっても、実際にそのチャンスをもつた先輩達は自主学習や部活動、ボランティアなどを継続し自信をつけていた人達です。不安になったときに自分を支えるのも、何かに取り組んできたという事実から生まれる自信ではないだろうか。

最後まで挑戦した先に

東北福祉大学 健康科学部 リハビリテ
ーション学科理学療法専攻 仁藤 仁

私には一年生の頃から理学療法士になりたいという夢があり

卒業担任からのメッセージ
平成30年度卒業生

ました。第一希望の山形県立保健医療大学合格に向けて、勉強はもちろん、推薦入試突破のために、医療関係の本や記事を読んで知識を深めたり、自分でテーマを決めて探究活動をしたり、ボランティアに参加して様々な経験をしたりと努力しました。でも推薦の結果は不合格。意外に気持ちの切り替えは早く、センター試験に向けて勉強を再開しました。これまでにないくらい勉強に力を注ぎましたが、センターの結果は散々でした。この時が一番悩み、苦しめたことを覚えています。

専門学校の合格は頂いていましたが、次第に大学で学びたいという気持ちが強くなり、新たに東北福祉大学を目標に定めました。難易度が高いことは知っていた、不可能だと思ふ気持ちの方が強かったのですが、自分が納得するためにもチャレンジしたいと思ひ、受験日まで諦めずに勉強しました。最後の最後で合格することができた時は、今までのことが報われた歓喜と、合格が信じられない気持ちでいっぱいでした。

大学に進学し、新たな生活を送る今も、あの時、最後まで挑戦して良かったと思っています。そして、あの時の頑張りが、今の自分の自信となり支えとなっています。どうか、皆さんも最後まで自分を信じ、挑戦してください。応援しています。



継続は力なり
山形カシオ株式会社 尾形 紗

私は高校一年の時から部活動に専念して学校生活を過ごしてきました。三年の県総体が終わってからも県選抜として部活動を続け、引退してから試験日までたった三週間しかありませんでした。

その中で私が第一志望の山形カシオに就職できたのは、積み重ねてきた努力があったからだと思ひます。三週間だけの追い込みでは結果は出なかつたでしょう。私は普段部活動で時間が限られている分、一年生の時から査前は集中して勉強に打ち込み、上位の成績を維持してきました。また、勉強以外にも、生徒会など様々なことを経験しました。直接試験に関係ないように見える経験の積み重ねが、合格に導いてくれたと感じています。

自分の将来進む道は、自分で決めなければなりません。自分で決断したことは頑張れる、そして継続できると思うからです。これから一つの目標を見つけ、それに向かってやるべきことを継続していかけてください。そうすることで得られるものは必ずあります。

大切な何かはそこにある。

そしてそれが今後の人生や将来に絶対につながっていくと思ひます。頑張ってください。



令和元(平成31)年度 年間進路指導計画 (年次別)

月	全体行事	1 年		2 年		3 年		
		全 体	就 職	進 学	全 体	就 職	進 学	
4	8 第1回進路希望調査	11 学びの基礎診断 12・19 キャリアガイダンス 26 進路の手引き学習会	28 公務員講習	19 探求学習講座 27 親子進路説明会 (全員)	28 公務員講習	28 公務員講習		
5	ふれあい看護体験 9 進路の手引き学習会 (2・3年)	9 「学びの基礎診断」 ガイダンス 10 進路目標と学び (外部講師) 17 大学等進学説明会・ 模擬授業 (外部講師) 29 GTEC (全員)	18 公務員講習 30 小論文講座①	25 実力診断テスト	18 公務員講習	29 志望理由書演習		
6	15 「進路だより」①発行	28 オープンキャンパスへの参加・ 職業レポートガイダンス	13 地域連携講座Ⅱ 15 親子進路説明会 公務員講習 27 マナー講座	13 小論文模試 27 進路学習会 (手続き)	15 公務員講習	1 進研マーク模試 10～ 進学前期講習 15 GTEC 29 進研記述模試 看護医療模試		
7	上旬～ 理学・作業療法体験	10 1年公務員講習保護者 説明会 11 進路学習会 12 ボランティア講座 (夏季休業中) オープンキャンパス参加 ↓ 22～24 夏期講習	6 公務員講習 11 進路学習会 11 小論文講座② 22～24 夏期講習 (進学・公務員) 夏期講習中 GTEC (希望者) ジュニアインターンシップ	3年三者面談開始	就職受け開始 6 公務員講習 22～24 3年就職ガイダンス 面接指導 (外部講師) 22～24 公務員講習 3年応募前企業見学	3 プレゼンテーション講座 3 A.O受験・進路検討会 4 A.O受験ガイダンス 17 3年学力分析会 22～31 夏期講習		
8		20～21 学びの基礎診断	↓ 20～21 学びの基礎診断 24 公務員講習		19 就職推薦会議 22 就職推薦状交付式・ 激励会 24 公務員講習 30 就職願書作成完了			
9	3 第2回進路希望調査	6 未来学① 13 職業について考える 20 職業・企業別事前準備 21 親子進路説明会	7 公務員講習 12 小論文講座③		4 就職面接対策講座 (外部講師) 5 就職出願 7 公務員講習 16 就職試験開始	3～ 進学後期講習 6 センター試験説明会 14 進研マーク模試 看護医療模試 18 進学 (大学・短大・ 専門学校) 推薦会議 19 進学推薦受験ガイダンス		
10		4・11・18 職業・企業別 事前準備 9 1年学力分析会 23～25 1年インターン シップ 26 公務員講習	26 公務員講習 26 進研模試・実力診断 テスト (希望者)		5・12 公務員二次対策	2 進学面接対策講座 (外部講師) 2 センター願書取り まとめ完了 3 センター試験出願 12 進研記述模試 看護医療模試		
11		1 インターンシップ 事後指導 8 やまがたスペシャリスト トップセミナー (外部講師) 13 地域連携講座 (外部講師) 16 公務員講習 22 未来学②	16 公務員講習 23 親子進路説明会					
12		6・13 ライフプラン ガイダンス 5・12 小論文講座 14 公務員講習 23～26 冬期講習 公務員講習	7 GTEC (希望者) 10 2年学力分析会 14 公務員講習 19 小論文講座④ 23～26 冬期講習 公務員講習	11 3年「社会に出る前に」 (総合)		5 3年進路検討会 7 センタープレテスト 23～27 冬期講習		
1	7 第3回進路希望調査 (1・2年)	10 ライフプラン準備 11 公務員講習 17 進路ガイダンス (3年合格体験談) 18 実力診断テスト (希望者) 24・31 ライフプランクラス発表 30 小論文講座	11 公務員講習 26 進研模試・実力診断 テスト (希望者)			10 センター試験激励会・ 説明会 11～12 大学入試センター 試験 14 自己採点 出願検討会		
2	29 進路だより②発行	7 ライフプラン全体発表会 8 公務員講習 14 ライフプラン文集まとめ	6 小論文講座④ 8 公務員講習 8 看護医療模試 13 進路ガイダンス (3年合格体験談)					
3		4・6 学びの基礎診断 20 公務員講習 21～26 公務員講習	4・6 学びの基礎診断 20 公務員講習 21～26 公務員講習					